



平成29年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年3月13日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL http://www.shoeifoods.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多 市郎
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)藤雄 博周 (TEL)03 (3253)1211
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|-------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年10月期第1四半期 | 27,622 | △2.5 | 1,811 | 23.9 | 1,836 | 28.0 | 1,172 | 26.0 |
| 28年10月期第1四半期 | 28,338 | 2.7 | 1,462 | 110.5 | 1,434 | 65.0 | 930 | △2.3 |

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 2,167百万円(178.0%) 28年10月期第1四半期 779百万円(△62.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年10月期第1四半期 | 68.74 | — |
| 28年10月期第1四半期 | 54.58 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年10月期第1四半期 | 68,655 | 34,498 | 49.2 |
| 28年10月期 | 61,912 | 32,570 | 51.4 |

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 33,771百万円 28年10月期 31,843百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年10月期 | — | 10.00 | — | 14.00 | 24.00 |
| 29年10月期 | — | — | — | — | — |
| 29年10月期(予想) | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成29年10月期(予想)年間配当金の内訳 普通配当28円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|-----|-------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 54,000 | △1.4 | 2,750 | 0.8 | 2,800 | 0.5 | 1,800 | 4.0 | 105.56 |
| 通期 | 102,000 | 0.3 | 4,800 | 2.0 | 4,800 | 3.7 | 3,050 | 2.3 | 178.87 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 29年10月期1Q | 21,159,914株 | 28年10月期 | 21,159,914株 |
| 29年10月期1Q | 4,109,561株 | 28年10月期 | 4,109,448株 |
| 29年10月期1Q | 17,050,428株 | 28年10月期1Q | 17,050,585株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、米国でのトランプ新大統領による景気刺激策や利上げへの期待から株高・円安が進行し、企業業績には明るさが見えてきておりますが、消費の本格的な回復へはもう一息といった状況でした。

食品業界におきましては、健康志向や簡便な製品へのニーズは一層高まっており、大人を対象とした高付加価値・高機能製品や個食化に対応した製品などの分野で、各企業が積極的な開発を行っております。

このような状況にあって当社グループは、製菓・製パン業界やコンビニ等の成長分野に対し、健康志向に適合した食材の提案を含めた営業活動を積極的に実施すると同時に、グループ生産子会社を活用した高付加価値製品の提案や工場の生産性向上に努めてまいりました。

これらの結果、売上面については、乾果実類（ナッツ・ドライフルーツ）等健康志向に適合した商品は物量面では堅調に推移しましたが、現地価格の低下を受けて販売価格が低下したこと、および前年同期比円高による為替換算の影響により海外子会社売上が減少したことから、当連結会計年度の連結売上高は、前年同期比2.5%減の276億22百万円となりました。

一方、利益面につきましては、海外子会社を中心にグループ生産子会社による付加価値向上や生産性向上が寄与したことから、営業利益は前年同期比23.9%増の18億11百万円、経常利益は28.0%増の18億36百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2 |
|---------|---------|-------|-------|--------|--------------|----------------------------|
| | 日本 | 米国 | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | 23,275 | 6,003 | 3,005 | 32,284 | △4,662 | 27,622 |
| セグメント利益 | 1,346 | 486 | 126 | 1,959 | △148 | 1,811 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△148百万円には、セグメント間消去△64百万円、全社費用△83百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1 日本

日本国内の売上高は、栗製品を中心に製菓原材料類は増加し、健康ブームを背景にナッツ・ドライフルーツのリテール製品やチョコレート製品が販売増となりました。一方、乾果実類（ナッツ・ドライフルーツの原材料としての販売）は販売数量は堅調であったものの、価格が弱含んだことから売上は減少となり、乳製品も国内での余剰感や単価の下落から輸入原料を中心に前年実績を下回りました。これらの結果、当地域の売上高は、前年同期比3.1%減の232億75百万円となりました。一方、セグメント利益については、仕入れ・購買機能の強化による原材料調達コストの低減やグループ子会社生産品の提案営業による利益率の改善から、前年同期比21.8%増の13億46百万円となりました。

2 米国

当地域の売上高は、主力のクルミ事業で増収となったものの、その他の日本向けに輸出している乾果実類等の価格低下や輸入品の取扱い減少と為替換算の影響から、前年同期比8.1%減の60億3百万円となりました。セグメント利益については、クルミ事業での生産性向上が奏功し、前年同期比18%増の4億86百万円となりました。

3 中国

当地域の売上高は、中国生産子会社の日本向け・欧米向けの乾果実類輸出や中国国内での製菓・製パン業界向け販売は堅調に推移したものの、為替換算の影響から前年同期比7.5%減の30億5百万円となりました。セグメント利益は、中国子会社生産品の中国内での販売増による採算良化などにより前年同期比122.1%増の1億26百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67億42百万円増加し、686億55百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が11億73百万円、「受取手形及び売掛金」が17億82百万円、「商品及び製品」が12億5百万円、「原材料及び貯蔵品」が15億65百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ58億35百万円増加し、483億63百万円となりました。固定資産は、投資その他の資産が2億54百万円減少したものの、有形固定資産が11億47百万円、無形固定資産が14百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ9億7百万円増加し、202億92百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ48億14百万円増加し、341億56百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「未払法人税等」が5億57百万円、「賞与引当金」が6億円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が37億68百万円、「短期借入金」が21億99百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ47億87百万円増加し、276億82百万円となりました。固定負債は、「繰延税金負債」が11百万円減少したものの、「長期借入金」が28百万円、「退職給付に係る負債」が13百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ26百万円増加し、64億74百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億28百万円増加し、344億98百万円となりました。その主な要因は、「その他有価証券評価差額金」が95百万円減少したものの、「利益剰余金」が9億33百万円、「為替換算調整勘定」が9億70百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想は、平成28年12月13日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,690,575 | 8,863,793 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,708,335 | 20,490,350 |
| 商品及び製品 | 10,908,890 | 12,114,028 |
| 仕掛品 | 893,409 | 1,146,635 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,985,569 | 4,550,880 |
| 繰延税金資産 | 650,859 | 312,794 |
| その他 | 696,676 | 891,824 |
| 貸倒引当金 | △6,485 | △7,165 |
| 流動資産合計 | 42,527,829 | 48,363,141 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,462,482 | 7,859,227 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 4,023,350 | 4,278,282 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 277,848 | 267,731 |
| 土地 | 2,329,100 | 2,369,594 |
| リース資産(純額) | 148,917 | 133,473 |
| 建設仮勘定 | 350,376 | 788,149 |
| その他(純額) | 100,061 | 142,882 |
| 有形固定資産合計 | 14,692,137 | 15,839,342 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 46,225 | 48,294 |
| その他 | 134,997 | 147,360 |
| 無形固定資産合計 | 181,222 | 195,654 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,743,129 | 3,606,202 |
| 繰延税金資産 | 33,985 | 27,744 |
| その他 | 783,337 | 672,530 |
| 貸倒引当金 | △49,178 | △49,292 |
| 投資その他の資産合計 | 4,511,273 | 4,257,185 |
| 固定資産合計 | 19,384,633 | 20,292,183 |
| 資産合計 | 61,912,463 | 68,655,324 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,925,602 | 12,693,680 |
| 短期借入金 | 8,331,709 | 10,531,478 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 744,254 | 814,640 |
| 未払法人税等 | 952,645 | 395,630 |
| 賞与引当金 | 940,186 | 339,884 |
| 役員賞与引当金 | 12,960 | 14,440 |
| その他 | 2,987,700 | 2,892,658 |
| 流動負債合計 | 22,895,058 | 27,682,412 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,657,926 | 4,686,489 |
| 退職給付に係る負債 | 378,758 | 392,461 |
| 役員退職慰労引当金 | 267,570 | 276,504 |
| 繰延税金負債 | 942,846 | 931,826 |
| その他 | 199,983 | 186,766 |
| 固定負債合計 | 6,447,083 | 6,474,048 |
| 負債合計 | 29,342,142 | 34,156,460 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,379,736 | 3,379,736 |
| 資本剰余金 | 3,042,770 | 3,042,770 |
| 利益剰余金 | 27,421,243 | 28,354,628 |
| 自己株式 | △3,701,083 | △3,701,312 |
| 株主資本合計 | 30,142,666 | 31,075,822 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,734,237 | 1,638,752 |
| 繰延ヘッジ損益 | △32,790 | 86,733 |
| 為替換算調整勘定 | △332 | 969,979 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,701,114 | 2,695,465 |
| 非支配株主持分 | 726,540 | 727,577 |
| 純資産合計 | 32,570,321 | 34,498,864 |
| 負債純資産合計 | 61,912,463 | 68,655,324 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 28,338,857 | 27,622,261 |
| 売上原価 | 24,246,820 | 23,091,669 |
| 売上総利益 | 4,092,037 | 4,530,592 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,629,798 | 2,719,456 |
| 営業利益 | 1,462,238 | 1,811,135 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,796 | 1,442 |
| 受取配当金 | 16,655 | 19,701 |
| 為替差益 | - | 10,960 |
| 持分法による投資利益 | 7,243 | 10,485 |
| 受取保険金 | 7,057 | - |
| その他 | 40,919 | 26,838 |
| 営業外収益合計 | 75,672 | 69,428 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 45,603 | 40,124 |
| 為替差損 | 56,497 | - |
| その他 | 1,035 | 4,152 |
| 営業外費用合計 | 103,137 | 44,276 |
| 経常利益 | 1,434,773 | 1,836,288 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,292 | 138 |
| 特別利益合計 | 1,292 | 138 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3,430 | 5,072 |
| その他 | 320 | - |
| 特別損失合計 | 3,750 | 5,072 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,432,315 | 1,831,354 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 254,455 | 377,574 |
| 法人税等調整額 | 245,545 | 285,636 |
| 法人税等合計 | 500,000 | 663,211 |
| 四半期純利益 | 932,315 | 1,168,143 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 1,732 | △3,947 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 930,582 | 1,172,090 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 932,315 | 1,168,143 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,621 | △90,500 |
| 繰延ヘッジ損益 | △8,567 | 119,523 |
| 為替換算調整勘定 | △145,626 | 970,312 |
| その他の包括利益合計 | △152,571 | 999,335 |
| 四半期包括利益 | 779,743 | 2,167,478 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 779,547 | 2,166,441 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 195 | 1,036 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 米国 | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 23,781,023 | 2,879,415 | 1,678,418 | 28,338,857 | — | 28,338,857 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 249,594 | 3,652,967 | 1,570,652 | 5,473,214 | △5,473,214 | — |
| 計 | 24,030,618 | 6,532,382 | 3,249,070 | 33,812,072 | △5,473,214 | 28,338,857 |
| セグメント利益 | 1,105,486 | 411,851 | 56,965 | 1,574,303 | △112,064 | 1,462,238 |

(注) 1. 当第1四半期連結累計期間より海外現地法人の独立性強化を図ると共に、当該法人を統括する専任部門を本社内に新設しております。これにより、セグメント利益の調整額に含めていた全社費用(主に一般管理費)の内、報告セグメントに帰属する費用△274,104千円を各報告セグメント(日本)に帰属させております。セグメント利益の調整額△112,064千円には、セグメント間消去△39,634千円、全社費用△72,430千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 米国 | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 23,050,276 | 3,014,586 | 1,557,398 | 27,622,261 | — | 27,622,261 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 225,237 | 2,988,906 | 1,448,338 | 4,662,482 | △4,662,482 | — |
| 計 | 23,275,513 | 6,003,493 | 3,005,737 | 32,284,744 | △4,662,482 | 27,622,261 |
| セグメント利益 | 1,346,611 | 486,068 | 126,542 | 1,959,221 | △148,086 | 1,811,135 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,086千円には、セグメント間消去△64,274千円、全社費用△83,811千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。